

平成 29 年 3 月 31 日

奈良市東アジア文化都市推進課

電 話 : 0742-27-0120

F A X : 0742-27-0121

E-mail : culturecity-nara@city.nara.lg.jp

## 「東アジア文化都市 2016 奈良市」事業報告について

昨年 3 月 26 日に開幕しました「東アジア文化都市 2016 奈良市」事業は、年間を通じて 2016 年のパートナー都市である中国の寧波市、韓国の濟州特別自治道との交流事業を実施しながら、9 月から 10 月にかけてのコア期間には「古都祝奈良 - 時空を超えたアートの祭典」として現代美術や舞台芸術など多様な文化プログラムを展開し、12 月 26 日のクロージングをもって閉幕しました。

つきましては、事業報告書の完成、ならびに当事業について報告させていただきます。

### 記

#### 1. 事業報告

開催期間 : 2016 年 3 月 26 日 (土) ~12 月 26 日 (月)

うちコア期間 9 月 3 日 (土) ~10 月 23 日 (日)

会 場 : 八社寺、ならまち、平城宮跡など奈良市内各所

事 業 数 : 基幹事業 37 事業、交流事業 32 事業 (うち 3 都市交流事業 30 事業)、  
連携事業 38 事業、シンポジウム 5 事業

#### 2. 来場者数 (別添、来場者数一覧参照)

連携事業を含む総数 93 事業 127 万人

(うち主催・共催事業 55 事業 76 万人)

日中韓交流事業における相互派遣人数

受入 13 事業 421 人、派遣 19 事業 205 人

#### 3. 決算 (「東アジア文化都市 2016 奈良市」実行委員会)

## 支出額

平成 27 年度	102,451,093
平成 28 年度	329,270,689
合 計	431,721,782 (円)

## 4. 事業開催による効果

総消費額（来場者が消費した額）：約 90 億円

### ※算出方法

連携事業も含めた「東アジア文化都市 2016 奈良市」の各事業への来場者数をもとに、事業への実来場者数に一人当たり平均観光消費額を乗じて算出。

## 5. 今後の展開

2016 年東アジア文化都市として、日中韓 3 都市で文化・芸術による交流を深めました  
が、2017 年は 3 都市が未来志向の関係を築くために、若い世代を中心にした継続的な交  
流事業を実施していきます。

予算額：9,400 千円